

学校教育目標

ふるさとを愛し 自ら考え 学び合い みんな輝く 上竹っ子

めざす児童像

- か 考える子
- み 認め合う子
- た たくましい子
- け けじめのある子

めざす教師像

- 家庭、地域と結び合う教師
- 磨き合う教師
- 楽しい/わかる授業を創る教師
- 子どもを温かく包み込む教師
- ★ 働き方改革を推進する教師
- ★ 校内ルールを厳守する教師

重点目標

はぐくむ 豊かな心の育成 (A)

- ① 縦割り班や異学年や学級など様々な集団活動を通し、自他の個性を認め伸ばしていく 意欲の育成や、人権を大切にしながら豊かな人間関係づくりを進める。
 - ② 日々の教育活動、教育相談等で、一人ひとりを理解、支援しながら自己有用感や自尊感情を高め、夢や目標の実現に向けてたくましく生活を切り拓く児童を育てる。
- ★いじめ問題への適切な対応(未然防止・早期発見対応)

まなぶ 確かな学力の育成 (B)

- ① 分かる授業・楽しい授業を通して、学習規律及び学習習慣を育て、基礎的学力の定着を図る。
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った指導を工夫し、学びに向かう力を育てる。
- ③ 特別支援教育の視点を生かし、個に応じた指導と支援を工夫する。
- ④ いろいろな学習活動や場・機会を利用して表現力を高める。

きたえる 健やかな体の育成 (C)

- ① 体育学習の充実、業前・業間運動や外遊びの奨励、体育的行事などを通して、進んで心身を鍛え、健康で粘り強く取り組む態度と実践力を育てる。
- ② 生活目標や「すくすくチャレンジ」等による取組、日々の指導を通して望ましい生活習慣や自律心を育てる。

つながる かかわり合う学校作り (D)

- ① 共生(自他共に尊重し、主体的に社会や自然とかかわる)のねらいを目指して、同・異学年が交流・かかわり合う中で、響き合い磨き合う集団作りを図る。
- ② 地域(人材・資源)の協力も得ながら、体験的学習に取り組み、感動・感謝する心やふるさとを愛する心を育てる。
- ③ 教育活動の発信と受信を積極的に行い、保護者、地域、関係機関との連携を推進し、地域とともにある学校作りを促進する。